

1. KVM ユーティリティのインストール

動作対象製品： REX-430UDA、230UDA、REX-220CUDP、REX-210CUP
 対応 OS： Mac OS X 10.3.x、10.4.1 以降
 ※ Mac OS 9 Classic モードでは動作しません。

KVM ユーティリティをインストールすると、ホットキー（キーボード）による切り替えと、ホットスイッチ（デスクトップ上のスイッチ）のクリックによる切り替えが可能となります。

KVMユーティリティがインストールされていない状態でも、本体の切替ボタンでの切替が可能です。

以下の手順に従って、KVM ユーティリティのインストールを行ってください。

（実際とは、画面が若干異なる場合があります。）

- ① 弊社ホームページより KVM ユーティリティをダウンロードし [Mac OS X] フォルダを開きます。

- ② [KVMUtility_X.pkg] をダブルクリックします。
 （システムの設定状態によっては “.pkg” が表示されません。）



- ③ 画面の表示に従い、KVM ユーティリティをインストールしてください。
 KVM ユーティリティは、アプリケーションフォルダにインストールされます。

- ④ 起動時に KVM ユーティリティを自動的にロードさせるには、以下の手順で設定を行ってください。

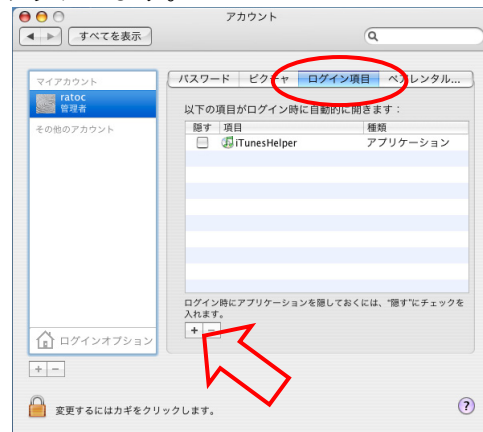
- 1) Dock から [システム環境設定] を起動します。



- 2) [アカウント] を選択します。



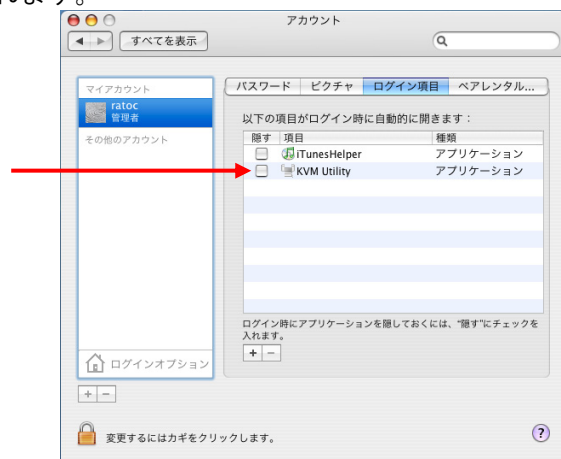
3) [ログイン項目]を選択し、[+]をクリックします。



4) [アプリケーション]フォルダから[KVM Utility]を選択し、[追加]をクリックします。



5) [項目]に[KVM Utility]が追加されます。



6) 次回起動時より、自動的に KVM ユーティリティがロードされます。

※ KVM ユーティリティをアンインストールする場合は、[アプリケーション]フォルダにある[KVM Utility]を[ゴミ箱]に移動してください。

2. 切り替え方法

切り替え操作は、10 秒以上の間隔をあけて行ってください。

2-1. 切り替えボタンによる切り替え

本体にある切替ボタン(SELECT)を押して切り替えます。



※写真は REX-230UDA です。

2-2. ホットスイッチによる切り替え

KVM ユーティリティのメニューから[ホットスイッチ]—[ホットスイッチパネルを表示]を選択します。



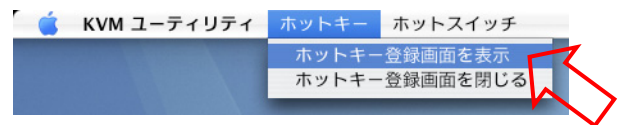
デスクトップに[ホットスイッチパネル]が表示されますので、クリックして切り替えます。



※ 本設定およびホットスイッチの画面位置は、システム終了/再起動時に保存されません。システム再起動後、ホットスイッチは非表示となります。

2-3. ホットキーによる切り替え

① KVM ユーティリティのメニューから[ホットキー]—[ホットキー登録画面を表示]を選択します。



② [ホットキー登録]画面で、任意のキーを選択し、[登録]をクリックします。

下図では、[Apple Command]+[F11] (Apple Command キーを押しながら F11 キーを押す)に設定しています。

(デフォルト設定: [Apple Command]+[F14])



[Apple Command] キーや [Shift] キー等と組み合わせず、ファンクションキーのみで登録することも可能です。
(右図では、F14 キーに設定しています。)



MacOS 10.4.1 以降では、[F14]と[F15]キーを単独で設定することができません。
[F14]もしくは[F15]キーを使用する場合は、必ず[Apple Command]キーや[Shift]キーと組み合わせ設定してください。

他のアプリケーションに割り当てられている場合がありますので、[システム環境設定]から[キーボードとマウス]を選択し、キーボードショートカットで未割り当てのキーを確認してください。

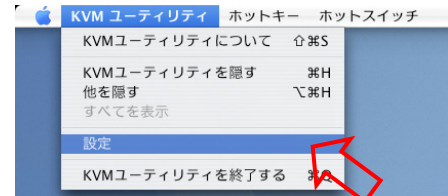
- ③ 登録したホットキーで切り替えを行います。

3. スリープ設定について

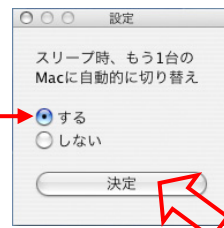
KVM ユーティリティの設定により、スリープ時の自動切り替えを行うことが可能となります。

3-1. 1 台の Mac をスリープさせ、もう 1 台の Mac へ切り替える場合

[KVM ユーティリティ] から [設定] を選択します。



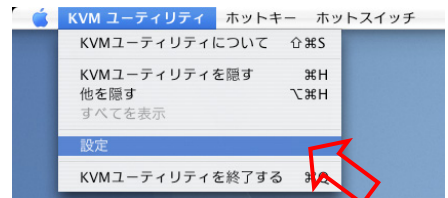
[する] を選択し、[決定] をクリックします。



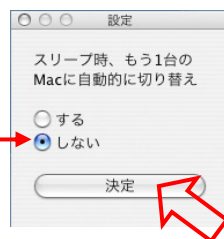
Mac をスリープすると、自動的にもう 1 台の Mac に切り替わります。

3-2. 1 台の Mac をスリープさせ、もう 1 台の Mac へ切り替えない場合

[KVM ユーティリティ] から [設定] を選択します。



[しない] を選択し、[決定] をクリックします。



Mac をスリープしても、もう 1 台の Mac には自動的に切り替わりません。